

平成 30 年度
事業計画

社会福祉法人
涌谷町社会福祉協議会

目 次

基本理念・運営方針・職員の心構え	P1
事務局組織図（平成 30 年 4 月現在）	P2
基本方針	P3
●総務企画課 重点項目	P4～P7
・総務企画係	
(1) 法人運営関係 (2) 施設管理 (3) 介護職員初任者研修講座	
(4) 共同募金 (5) 職員会議・委員会関係	
●地域福祉課 重点項目	P8～P14
・地域支援係	
(1) 地域支援事業 (2) 生活支援体制整備事業	
(3) 総合相談・支援事業 (4) ボランティアセンター事業	
・ゆうらいふ居宅介護支援サービス（介護保険）	
・地域活動支援センター（受託事業）	
●在宅介護課 重点項目	P15～P18
・ゆうらいふホームヘルプサービス（介護保険・自立支援法）	
ゆう・らいふサポートサービス（独自事業）	
・ゆうらいふ訪問入浴サービス（介護保険・障害者入浴受託）	
・ゆうらいふデイサービス（介護保険）	
・ゆうらいふ五番町デイサービス（介護保険）	
・生活支援ハウス（指定管理、受託事業）	
●施設介護課 重点項目	P19～P20
・特別養護老人ホームゆうらいふ（介護保険）	
・グループホームゆうらいふ（介護保険）	
●箕岳支所 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター 重点項目	P21～P22
・総務福祉係	
・介護サービス係	
(1) ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター：通所介護（介護保険）	
●主な年間行事計画	
（在宅介護課・施設介護課・箕岳支所）	
●主な年間研修計画	
（居宅介護支援センター・在宅介護課・施設介護課・箕岳支所）	
●平成 30 年度年間予定表	

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

■基本理念

「誰もがその人らしく 安心して暮らすことができる 地域社会の実現」

～わたしたちは、あなた「ゆう：You（利用者・家族・地域住民）」と共に

あなたの生活「らいふ：Life（人生・生命・生涯）」を大切にします～

■運営方針〈長期（10年）計画〉（平成21年4月～）

1. 住民参加・協働による福祉社会の実現

1. 地域に根ざした総合的な支援体制の実現

1. 利用者本位の福祉サービスの実現

1. 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦

1. 社会的信用・信頼の恒常的獲得

1. 質の高い人材の育成と確保

1. 安定した経営基盤の確立

涌谷町社会福祉協議会

～職員的心構え～

— 私たち社協職員は、常に福祉に携わる者としての誇りと法令遵守の精神を持ち仕事にあたります。

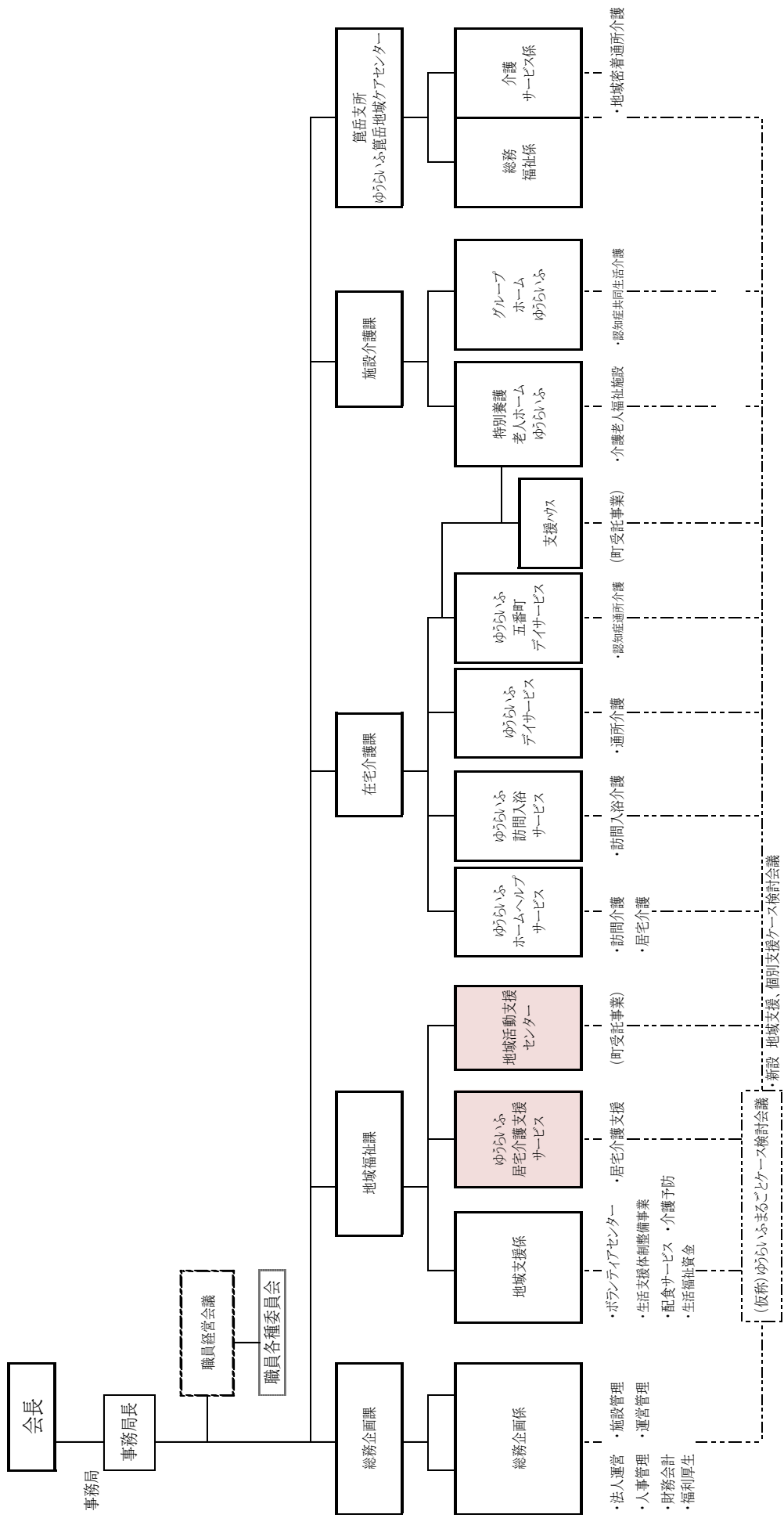
— 私たち社協職員は、常に地域住民の尊厳を守り、その立場にたちながら仕事にあたります。

— 私たち社協職員は、常に服装や言葉に気をつけ笑顔を絶やさず仕事にあたります。

— 私たち社協職員は、常に研鑽し、自らの資質向上に努めます。

— 私たち社協職員は、常に業務の無駄・ムラ・無理をなくし、業務の改善に努めます。

事務局組織図 (平成30年4月現在)



●平成30年度事業計画

基本方針

今日、社会を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や家族形態、社会状況の変化等を背景に、一人一人の生活課題や地域社会の課題は増大かつ複雑化してきています。こうした中、社会福祉改革の基本コンセプトとして「地域共生社会の実現」が位置づけられ、関連諸制度の改正や包括的な支援体制の整備がすすめられるとともに、その土台として地域力の強化が求められてきています。地域福祉の推進の中核的機関である社会福祉協議会（以下「社協」という。）の役割と具体的な事業・活動への期待がますます高まってきていると言えます。また、社協は、公益性の高い社会福祉法人として経営組織の在り方や財務規律の強化、事業運営の透明性など社会的役割と責任が求められています。

これまで、本会は『誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現』～私たちはあなた「ゆう：You（利用者、家族、地域住民）」と共に、あなたの生活「らいふ：Life（人生、生涯、生命）」を大切にします～を基本理念に掲げ、「涌谷町高齢者福祉複合施設ゆうらいふ」と昨年開設した「ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター」を拠点に、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、住民主体の理念のもと地域住民をはじめ、民生委員児童委員、行政区長、地域福社会長、福祉推進員、ボランティア、保健・医療・福祉の関係機関や施設・事業所などの理解と協力をいただき、多くのネットワークを生かし地域に根差した地域福祉活動の推進と各種福祉サービス並びに介護サービス事業の展開を行ってきました。

今後とも本会が、地域住民に信頼され持続可能な組織であるには、地域住民・利用者のニーズや社会状況、地域共生社会の実現に向けた変化にも対応し、涌谷町社協らしさのある事業・活動の活性化とさらなる展開を図っていかねばならないと考えます。その為には、職員の人材育成と部署間における共通理解と連携体制を強化するとともに、安定した事業展開が図られるよう計画的に経営改善へ取り組んでいかなければなりません。

平成30年度は、涌谷町地域福祉活動計画（第2次）の展開と生活支援体制整備事業の協議体と生活支援コーディネーターの機能と活動の充実を図りつつ、従来の本会が培ってきた住民主体の地域福祉活動による地域づくりを進めます。また、事務局体制を見直し、総合相談体制の充実と地域の関係者や関係団体との連携を図り、多様な生活課題、地域課題への包括的な支援体制の機能充実に努めます。

介護サービス事業の経営においては、今般の介護報酬改定による特別養護老人ホーム等の基本報酬のマイナス改定や近隣への他介護事業所等の進出などの影響を踏まえ、更なるサービスの質の向上を図り、新たな加算の取得や利用者の安定確保に努めるとともに、業務改善や環境改善を進め効率的で健全な事業となるよう努めます。

また、2年目となる「ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター」は、通所介護事業の安定を図りつつ、箕岳地域の地域福祉の拠点となるよう地域交流室等の活用をはじめ機能の充実を図っていきます。

以上を基本方針として、各課事業計画により『誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現』を目指した事業の展開と地域福祉の推進に努めます。

●総務企画課 重点項目

・総務企画係

平成 30 年度基本方針を踏まえ、以下の重点項目を掲げ各課・事業所、支所との連携を密に、地域住民、利用者、関係機関団体のニーズや関連法令や諸制度、またサービス需要の動向等の情報を適確に把握し、的確な経営判断ができるよう事務局としての機能を果たしてまいります。

【重点項目】

1 適正な法人運營業務

業務の見える化及び効率化、内部けん制体制を図るとともに、関連法令等に基づき適正な法人運營業務並びに介護保険事業等の経営管理を行います。

2 中長期計画（社協発展強化計画）の策定

将来に向けて事業の継続的発展が図られるよう経営健全化と事業活動の強化に向け事業経営ビジョン及び組織体制、財務基盤等に関する中長期計画の策定を行います。

3 職員の人材育成

人事考課制度の効果的な運用の浸透をはじめ職員研修の充実と働きやすい職場環境等の整備に努め、職員の人材育成が図られるよう各部署間の調整等を行います。

4 広報活動の充実

社協事業をはじめ地域や介護、福祉等の情報発信を社協だよりやホームページ、SNS等の効果的な活用による広報活動を充実し、福祉の啓発を図るとともに開かれた運営を行います。

5 ランニングコスト削減と施設管理

全体を通じ省エネはじめ物品等のランニングコストの削減に努めるとともに、涌谷町高齢者福祉複合施設の設備更新や修繕等の対応を含めた施設管理を的確に行います。

・総務企画係

(1) 法人運営関係

1) 法人運営に関係する会議等

理事 12 名（内：会長 1、副会長 2）、監事 3 名、評議員 18 名

項目	時期・回数	内容
理事会	3 回・他適宜 6 月、11 月、 翌 3 月	本会運営に関する審議・決議 事業報告・決算の承認 中間報告 事業計画・予算の承認
監査会	2 回・他適宜 5 月、10 月	理事の業務執行状況及び財務状況等の監査 平成 29 年度決算監査 平成 30 年度中間監査
評議員会	2 回・他適宜 6 月、翌 3 月	本会運営に関する事項の決議 報酬規程等の決議 事業報告・決算の決議、役員の選任 事業計画・予算の決議
正副会長会議	毎月・他適宜	本会運営全般に関する事項の協議

項目		時期・回数	内容
部会 (理事で構成)	企画財政部会	適宜開催	法人運営並びに予算・決算に関すること
	地域福祉部会		地域福祉事業に関すること
	介護サービス部会		介護サービス事業の運営に関すること
役員研修会		適宜	先進事例研修 外部研修会への参加
委員会	広報委員会 (5名)	年6回	社協だよりの編集等
	生活福祉資金貸付調査委員会 (7名)	適宜	生活福祉資金調査、意見等
	第三者委員 (3名)	適宜	苦情解決制度に基づく第三者委員
社協発展強化計画策定委員会		適宜	経営ビジョン、組織体制、財務基盤に関する計画の策定
地域福祉会長連絡会議		6月	会費依頼

2) 社協会員(会費)加入促進

地域福祉会長、福祉推進員等の協力により会員加入の促進を図ります。

項目	時期・回数	内容
平成30年度社協会員会費	7~8月	会費：一般1,200円、賛助3,000円、特別5,000円(1口)

3) 広報・啓発・普及事業

広報紙、ホームページ等を通じて、社協事業のPRや地域福祉活動等の情報発信を行います。

項目	時期・回数	内容
社協だより「福祉わくや」発行	年6回 5月、7月、 9月、11月、 翌1月、3月	主な内容：ふれあいレポ、PICKUP 社協事業、ボランティアセンター通信、ゆうらいふ通信、お知らせ等
ホームページの開設 (http://www.wakuya-sfk.net/)	通年	お知らせ・法人概要・各事業所紹介、施設案内 SNS(フェイスブック)等
宮城県社会福祉大会(参加)	11月	第64回宮城県社会福祉大会への参加 受賞者及び各団体役員

4) 総務管理業務

項目	時期・回数	内容	
人事管理	給与・社保関係	通年	給与、社会保険、労働保険、退職共済事務
	福利厚生・労働安全衛生関係	適宜	健康診断、予防接種、産業医契約 職員親睦会活動支援及び助成
	求人採用関係	適宜	求人、採用手続
	人事考課制度	通年	人事考課制度の運用、人事考課制度研修
	職員研修管理	適宜	採用時研修、職場研修ガイドラインによる研修
	表彰関係	適宜	社会福祉大会表彰の推薦管理等
介護保険事業管理	事業所運営関係	適宜	各事業所運営の変更・算定届出
	介護報酬等請求管理	毎月	介護報酬請求(レセプト)、利用料金請求管理
車両整備・安全運行車両管理 (安管1名、副安管1名)		通年	車両34台各部署管理(点検整備) 春、秋交通安全週間の門前指導実施
視察・実習対応		適宜	各担当部署・事業所での受入調整

(2) 施設管理

1) 涌谷町高齢者福祉複合施設（指定管理期間：平成 30 年 4 月 1 日～平成 35 年 3 月 31 日）

【概要】 敷地面積 15,516.29 m ² （建物全体 4,723.84 m ² ） 建物鉄筋コンクリート（一部木造）1階建て延べ床面積 4,433.86 m ² 管理・共用部門 1,205.13 m ² 、デイサービス部門 355.89 m ² 、特別養護老人ホーム部門 1,871.99 m ² 、 生活支援ハウス部門 286.00 m ² 、グループホーム〔2棟（木造）〕 617.76 m ² 、車庫 97.09 m ² 、 多目的ホール鉄骨 1階建て床面積 289.98 m ²		
施設の維持管理	通年	施設全般の維持管理
施設の防火管理（避難訓練）	6月、10月	避難訓練の実施（施設、デイサービス）
施設(会場)の貸出	通年	福祉関係団体等への施設の貸出

2) ゆうらいふ麓岳地域ケアセンター

【概要】 敷地面積 1452.32 m ² （建物全体 382.58 m ² ）、木造平屋（一部木造） 313.02 m ²		
施設の維持管理	通年	施設全般の維持管理
災害時対応訓練（避難訓練）	年2回	避難訓練の実施（デイサービス）

(3) 介護職員初任者研修講座

介護職員初任者研修を通じ福祉人材の育成に努めます。

項目	時期・回数	内容
介護職員初任者研修講座 （宮城県指定）	7～9月	定員 20 名（最低受講人数 8 名） 受講料 46,000 円 対象：高校生以上（町内外問わず）

(4) 共同募金（涌谷町共同募金委員会事務事業）

宮城県共同募金会涌谷町共同募金委員会の事務事業を行います。

項目	時期・回数	内容
赤い羽根共同募金運動	運動期間 10～12月	戸別募金（行政区長協力）、職域・学校募金、 街頭募金（イオン、ヨークベニマル）等
歳末たすけあい募金運動	運動期間 12月	窓口募金等

(5) 職員会議・委員会関係

職員の自律性を促し効果的で効率的な事業展開が行えるよう、職員経営会議及び委員会等の機能の充実を図ります。

1) 職員経営会議（局長、課長、係長(管理者)）

項目	時期・回数	内容
職員経営会議	毎月、他適宜	経営分析・事業評価に関すること 各部署の情報共有に関すること 事業所運営に関すること
・法令遵守内部点検	1月	事業所設置運営基準等実施状況点検（内部点検） 記録・計画書・モニタリング等の書類整備等
リスクマネジメント委員会 （経営会議が兼ねる）	適宜	ヒヤリ・ハット・事故に関すること 再発防止に関すること
・苦情解決制度システム運用	適宜	苦情解決制度による苦情解決
・利用満足度調査	12月	介護保険事業所の満足度調査

項目	時期・回数	内容
防火管理委員会 (経営会議が兼ねる)	適宜	防火管理・消防計画に関すること
・避難訓練	6月、10月	特別養護老人ホーム、グループホーム、 デイサービス、箕岳地域ケアセンター

2) 各委員会及び委員会活動（正職員で構成）

項目	時期・回数	内容
職員資質向上委員会	通年	職員の資質向上に関すること 内部研修会、資格試験対策等の企画等
・事例研究発表会	2月	事例研究発表会
衛生委員会	通年	職員の労働安全衛生に関すること 職場内巡視、衛生管理に関する職員研修等
感染対策委員会	通年	感染予防に関すること 感染予防に関する職員研修等
広報・Web委員会	通年	広報活動に関すること 施設内掲示、ホームページ管理等
・ゆうらいふ paper 発行	毎月	職員向け情報紙の編集発行
環境整備委員会	通年	施設内の環境整備活動に関すること 施設清掃に関すること

3) ゆうらいふ夏祭り実行委員会（正・嘱・臨時職員で構成）

項目	時期・回数	内容
ゆうらいふ夏祭り'18	8月	ゆうらいふ内特設会場 利用者、職員及び地域住民
	5~8月	夏祭り実行委員会 「ゆうらいふ夏まつり'18」企画運営

●地域福祉課 重点項目

・地域支援係 ・ゆうらいふ居宅介護支援センター ・地域活動支援センター

地域には様々な「福祉の課題」が潜在化しており、支援を必要とする方を制度・分野・受け手・支え手という関係を越え、丸ごとつながり、支えていく体制づくりを住民と共に考え、創り出す「地域共生社会」の実現が求められています。

平成30年度は、第2次涌谷町地域福祉活動計画の策定及び生活支援体制整備事業の受託から2年目となり、職員が地域に出向く体制を強化し、小地域福祉活動（地域づくり）を基盤とする地域支援事業の推進、総合相談・支援機能の充実を図ります。

又、事務局体制の見直しにより地域福祉課が「地域支援係」「地域活動支援センター」「ゆうらいふ居宅介護支援サービス」に再編されたことから、お互いの強みを活かし制度の枠組みにとらわれない事業所間の連携を図り、地域住民とも繋がった協力体制を構築します。

【重点項目】

1 事業所（係）と地域住民の枠を越えた協力体制の構築

事業所の枠を越え、制度の狭間にある課題等の情報共有（ゆうらいふまるごとケース検討会議等）を図り、地域住民とも繋がった協力体制を構築します。

2 総合相談・支援機能の充実

多様化・複雑化する福祉の課題に対応できるよう関係機関と連携し、総合相談・支援機能の充実を図ります。

3 地域支援事業の推進（主に生活支援サービスの体制整備）

地域住民はもとより生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携し、福祉の課題解決へ向け、テーマ別の分科会を軸とした検討を実施し日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者等の社会参加の推進を一体的に図ります。

・地域支援係

(1) 地域支援事業

項目	時期・回数	内容
小地域福祉活動への支援	通年	各地域において地域福祉活動の実践者が安心して福祉活動をおこなうことが出来るよう継続的な地域コミュニティ形成を支援 出前講座・チラシ印刷・ボランティア保険
地域福祉会長・福祉推進員研修会	5月	地域福祉活動（生活支援・サロン・見守り等）の充実による地域福祉の推進を図る 対象者：地域福祉会長・福祉推進員 「パワーアップ」リーダー 話題提供：生活支援コーディネーター ワークショップ
地域福祉活動費の助成事業	5月	地域福祉活動活性化のために活動費を助成 対象：地域福祉会（39行政区） 事業回数による加算継続実施

項目	時期・回数	内容
わくや地域福祉フォーラム	2月	先進活動（町外）の紹介、生活支援コーディネーターによる体制整備事業の報告、実践モデル地区による事例発表等 講師：先進活動（町外）実践者 報告：生活支援Cの活動状況報告 事例発表：モデル地区等
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「さくら会」	12回	講話やレクリエーションによる介護予防交流による情報交換及び会食会 対象者：70歳以上のひとり暮らし高齢者 「パワーアップ」リーダーによる体操等
敬老記念品の贈呈	9月	町敬老会にて記念品と絵手紙を贈呈し、敬意と感謝の意を表す 対象者：満90歳の町民（114名）
子育て支援事業「エプロンおばさんと遊ぼう広場」の開設	木曜日（毎週）	遊びの場の提供と相談事業 会場：ゆうらいふ多目的ホール 対象者：未就学児及び保護者 相談員：6名 町保健師等との連携6回 児童福祉部会（民協）との連携12回
	9月	ミニ運動会
	12月	クリスマススペシャル：体操・手遊び・歌等
子育て相談員会議	6回	1回は他保育施設見学
福祉学習活動費の助成事業	5月	福祉学習活動費の助成事業 上限：小学校・中学校（4校） 30,000円 幼稚園・保育施設（6園） 20,000円
福祉作文・福祉ポスター・福祉標語コンクール	6月～	福祉作文・ポスター・標語の募集及び表彰表彰式（11月）、社協だより掲載（入賞作品）カレンダー作成し全戸配布及び各所へ掲示 対象者：町内小中学校の児童・生徒
福祉学習出前講座及び福祉教育研修会（県社協等）の啓発・広報	5月	福祉学習出前講座メニュー、体系的な福祉学習を周知する場を持つ。又、県社協等が主催する福祉教育研修会等を学校へ周知を行う 対象者：小中学校の校長等 会場：教育委員会の校長会・園長会（月初）
福祉学習出前講座	通年	福祉啓発活動の一環として体系的な福祉学習を実施 対象者：町内幼稚園・保育所・小中高校等 地域福祉会（自治会）等
障害者団体等交流会	4月	町内の障害者団体等の情報交換会 対象者：涌谷町身体障害者福祉協会・涌谷町手をつなぐ親の会・涌谷町地域活動支援センター・社福）共生の森等（涌谷町民生委員児童委員協議会）
涌谷町身体障害者福祉協会への支援	通年	福祉協会事業の側面支援を実施 一泊移動研修・会員交流会等4回/年 役員会等7回/年
町民福祉研修会「地域共生社会の実現に向けて」	6月	「我がこと」・「丸ごと」の地域づくり（幼児・高齢者・障害者等の枠にとられない）の背景と方向性について学ぶ場とする 対象者：町民全般 講師：外部講師

項目	時期・回数	内容
配食サービス事業 (町受託事業)	週3回	見守りを含めた夕食の配食(月・水・金) 対象者: 町内65歳以上の高齢者世帯、調理困難な障害者等 利用定員: 1日35名(1食500円)
介護予防「パワーアップ」リーダー養成講座(町受託事業: 一般介護予防事業)	5月～	地域のサロン等で活動する「パワーアップ」リーダーを講義や実習を通して育成 対象者: 地域福祉会長・福祉推進員 回数: 13回
介護予防「パワーアップ」リーダーフォローアップ	通年	「パワーアップ」リーダーへ実践の場を提供(さくら会・サロン・一般介護予防教室等)及び養成講座での振り返り
長寿お達者教室(町受託事業) 一般介護予防事業	24回	町内3地区で介護予防教室(身体機能の維持・認知症予防)を実施 会場: 涌谷公民館(西地区) ゆうらいふ(東地区) 箕岳地域ケアセンター(箕岳地区) 回数: 8回/1地区
脳力アップ倶楽部(町受託事業) 一般介護予防事業	通年	地域でのサロン活動や健康教室等へ認知症予防の脳トレや認知症講話の出前事業
涌谷町民生委員児童委員協議会への支援(事務局)	通年	事務局 民生委員児童委員42名(主任児童委員3名) 定例会12回、部会活動等
福祉団体等助成金及び交流会	6月	町内の福祉団体等の活発な活動及び福祉団体の繋がり作りの場の一助 対象: 8団体
地域福祉に関する調査研究事業(新規)	1回	社協事業体制・事業内容、事業の方向性を見出す(確認)、全体で活用する基礎資料とする 協力機関: 東北福祉大学都築研究室
ゆうらいふまるごと ケース検討会議(新規)	9回/年 随時	事業所(係)を横断し情報共有を行い、社会資源を活用及び構築し課題解決の手段を導き出す 対象: 社協全事業所(係)
第2次涌谷町地域福祉活動計画 評価・推進委員会	2月	地域福祉活動計画の進捗状況を評価し、同計画の中間評価・単年度事業計画へ反映する 地域福祉に関する調査研究事業を活用

(2) 生活支援体制整備事業

項目	時期・回数	内容
協議体(わくや地域まるごと会議) 設置運営	通年	「定期的な情報の共有、連携強化の場」として運営し、多様な主体間の連携協働による社会資源開発等を推進する 全体会: 1回/年(12月)
	8回	分科会: 2分科会 4回/年(テーマ毎)
	4月	職員検討部会(テーマ選択)
わくや小地域まるごと会議 (新規)	13回	「地域の支えあい」の仕組みづくりを考え、相互交流・情報交換の機会とする。生活支援コーディネーターからの情報提供と地域ニーズを把握する機会とする 対象: 13行政区(モデル地区除く)

項目	時期・回数	内容
「わくやのお宝再発見！おらほの 支えあい活動実践集」作成	2月	地域福祉会での活動を見える化し、福祉会の支 え合い体制作りを継続・発展させる 発行数：350部 50ページ/オールカラー
実践モデル地区支援事業	通年	地域に潜在する福祉課題解決に繋げる活動を生 活支援コーディネーターと密に連携し実施・支 援を行う 対象数：地域福祉会・自治会等 3地区 助成額：限度額10万円/地区 対象事業：生活支援・見守り・サロン活動等
町民福祉研修会 「地域支援事業に関する研修会」	7月	福祉サービスの提供体制だけでなく、住民同士 の助けあいと地域づくりを進める体制作りへ向 けて地域・行政・社協・福祉関係者が学びあ う機会とする 対象者：行政区長・民生委員児童委員 地域福祉会長・町内外関係団体等 講師：外部講師 時間：19時～

(3) 総合相談・支援事業

項目	時期・回数	内容
総合相談窓口の開設	通年	職員対応による
箕岳地区総合相談窓口の開設	通年	職員対応による
相談員生活相談（通常相談） （相談員4名）	毎月1回 第4水曜	午後1時から午後3時 相談員2名体制 会場：ゆうらいふ相談室（偶数月） 箕岳地域ケアセンター（奇数月）
無料法律相談 （県社協巡回相談共催事業）	8月	専門相談（無料法律相談） 会場：ゆうらいふ相談室他
生活福祉資金の貸付 （県社協受託事務）	通年	資金種類：総合支援資金・福祉資金等 対象者：低所得・障害者・高齢者世帯等
生活福祉資金貸付調査委員会	適宜	福祉資金貸付申請に関する調査・意見
生活安定資金の貸付 （原資1,294,000円）	通年	貸付限度額：50,000円 70,000円特に必要と認める場合 償還期限：1年以内 対象者：低所得世帯等 保証人：必要
小口生活安定資金の貸付 （新規）	通年	緊急・一時的援護が必要な世帯への貸付金 対象者：低所得世帯等 上限額：10,000円 保証人：不要
フードバンク協定事業	通年	低所得世帯等への寄託食料品等の提供 対象者：福祉的ニーズのある個人 寄託機関：コープ東北サンネット事業連合 協力機関：涌谷町民生委員児童委員協議会
日常生活自立支援事業 「まもりーぶ」への協力 （県社協一部受託事務）	通年	日常的金銭管理用の通帳及び印鑑の保管、生 活支援員による日常生活に必要な金銭の金融 機関での出納を実施 対象者：在宅の認知症高齢者や知的障害 精神障害のある方等

(4) ボランティアセンター事業

項目	時期・回数	内容
ボランティア活動の推進	通年	ボランティア活動者の相談、連絡調整（マッチング等）、ボランティア保険の加入促進
町民福祉研修会 「ボランティア交流会」	8月	ボランティア活動の入門編として実施 対象者： 一般町民、ボランティアグループ 「パワーアップ」リーダー受講生等 講師：外部講師
町民福祉研修会 「地域づくりと 災害ボランティア」	9月	町民の防災に関する意識の向上及び啓発 対象：一般町民、ボランティアグループ等 講師：外部講師
福祉施設職員の為のボランティア コーディネーター研修会	2月	町内の福祉施設等における担当者の資質向上、 福祉施設等のボランティアニーズの把握 対象者：町内福祉施設等の職員 講師：外部講師
ボランティアの会・ボランティア グループ活動助成	6月	活動実績2年以上のグループに対し申請による 助成金の支給、活動支援を行う 広報方法：社協だより等での公募
地域ふれあい物品の貸出事業	通年	自治会、子ども会、学校、福祉団体などが行う 福祉に関する活動（行事）やボランティアの活 動に対して物品の貸出

・ゆうらいふ居宅介護支援サービス

【重点項目】

1 質の高いサービス提供

利用者一人一人の生活を大切にし、よりその人らしく生活できる様、利用者の方々のニーズをしっかりと把握し、自立支援・重度化防止・認知症予防等必要なケアや取り組みを行います。職員が働きやすいように業務改善・環境を整え質の高いサービスを提供します。

指定居宅介護支援【事業所番号：0473100550】

営業日	月～金曜日（国民の休日、祝日及び12月29日～1月3日除く）		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの作成に関すること ・利用者様及び家族の介護相談に関すること ・保険者及び関係機関との連絡調整に関すること 		
職員配置	管理者1名（兼務） 主任介護支援専門員2名、介護支援専門員4名（内1名兼務） 臨時介護支援専門員1名		
利用目標		年間延べ件数	1ヵ月平均
	給付管理件数（要介護）	2,040件	170件
	給付管理件数（要支援） ※事業対象含	600件	50件
	利用実人数 月220人（介護給付170人 介護予防（事業対象含）50人）		
研修計画	内部研修：基本倫理、総合事業、医療連携、社会資源の活用について等 外部研修：宮城県ケアマネジャー協会大崎支部研修会 涌谷町地域包括支援センター主催学習会及び情報交換会、事例検討会		

・地域活動支援センター（町受託事業）

【重点項目】

1 社会的交流の促進及び創意的活動の機会の提供

地域で生活する心身に障害のある方が、住み慣れた地域において可能な限り自らの意思でその人らしく生活できるように、社会的交流の促進、創意的活動の機会を提供します。

実施会場	地域活動支援センター		
営業日	毎週月曜日～金曜日 国民の休日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日を除く）		
定員	10名（利用申し込み先：涌谷町）		
サービス内容	創作活動、社会参加活動、レクリエーション、日常生活指導、相談		
利用目標	回数	年間延べ人数	1回あたり平均
	利用数	243回	1,215人 5人

地域活動支援センター 年間事業計画

1) 定期事業

NO	項目	内容
1	調理実習	月1回 旬の料理、伝統行事食
2	図書館利用	月2回 美里町図書館
3	映画鑑賞	レンタルDVD等 スクリーン上映
4	園芸活動	畑の管理、野菜栽培
5	社会見学	歴史や文化に触れる
6	創作活動	手芸、工作等の物作りを楽しみ展示即売する
7	カラオケ	毎月1回
8	誕生会	利用者（仲間）の誕生を祝う
9	自然観察	季節の変化を楽しむ（小旅行）
10	スポーツ	週1回程度 レクリエーション実施（屋内・屋外）
11	メンタルヘルス教室	月1回 保健師による健康講話、健康相談
12	広報啓発	自立支援協議会等の障害者支援団体と連携し地域共生社会の啓発に努める

2) その他の行事

月	項目	内容
5	潮干狩り	潮干狩り体験
8	ゆうらいふ夏祭り参加	作品の展示即売
11	ふれあいフェスタ参加	作品の展示即売
12	クリスマス会	手作りの装飾を作成、小さなパーティーを開催する
1	初詣	1年の無病息災を祈願する。
2	節分 豆まき	鬼に変装し豆まきをし、福拾いをする
3	ひな祭り	ひな祭り人形を作製。お茶会

●在宅介護課 重点項目

- ・ゆうらいふホームヘルプサービス
- ・ゆうらいふ訪問入浴サービス
- ・ゆうらいふ五番町デイサービス
- ・ゆう・らいふサポートサービス
- ・ゆうらいふデイサービス
- ・生活支援ハウス

誰もが、可能な限り住み慣れた家、地域においてその人らしく安心して生活できるよう、「地域包括ケアシステム」の一翼を担う在宅における介護サービスの充実に努めると共に、高齢者・障害者の自立支援と要介護状態の重度化防止、認知症予防に努めます。

地域共生社会の実現を目指し人材育成や社協としての視点を育み、サービスを必要とする方に必要なサービスを提供できることを目指します。

【重点項目】

1 質の高いサービス提供

利用者一人一人の生活を大切にし、よりその人らしく生活できる様、利用者のニーズをしっかりと把握し、サービス計画の充実にめざし自立支援・認知症予防等必要なケアや取り組みを行います。

2 介護人材の育成

職員が施設内外の研修に参加し、専門性を高める機会を持ち、知識と技術の向上に努めます。職員によりサービス提供に格差が生じないように各種マニュアルの整備や見直しを行います。また、職員が働きやすいように業務改善・環境を整えていきます。

3 安定した事業運営

平成 30 年度の介護報酬改正を踏まえ、地域にどのようなニーズ、サービスの需要があるか十分に把握し、顧客確保に努め事業運営につなげていきます。

4 地域との連携

実習生・体験学習の目的に応じた受け入れと実習指導とともに地域・学校等に出向き、介護の知識や技術の還元に努めます。

5 新総合事業への取り組み

地域との連携を図りながら地域共生社会の実現に向け、高齢者と障害者の共生型サービスの検討や、要支援、事業対象者の方のニーズに対応したサービスの提供に努めます。

・ゆうらいふホームヘルプサービス

住みなれた自宅で生活ができるようニーズを把握し、質の高いサービス提供を行い安定した利用者の確保に努めます。

地域、他職種と関わり情報交換ができ、連携し、よりよいサービスを提供します。

指定訪問介護（予防）【事業所番号：0473100329】

指定居宅介護（重度訪問介護）【事業所番号：0413100033】

営業日	年中無休			
①業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身体介護サービスに関すること ・生活支援サービスに関すること ・相談助言に関すること ・訪問介護計画書に関すること ・利用者、関係機関との連絡調整に関すること 			
②職員配置	管理者 1 名（訪問入浴サービス管理者兼務） サービス提供責任者 4 名 訪問介護員 13 名（常勤 6 兼務 2、非常勤 6 名 兼務 2）			
③利用目標		年間延べ件数	1 ヶ月平均	1 日平均
	介護保険(予防含)	9,928 件	827.3 件	26.6 件
	居宅介護【障害】	328 件	27.3 件	0.8 件
	訪問件数(合計)	10,256 件	854.6 件	27.4 件
利用実人数 月 69 人（介護給付 49 人 地域支援事業 16 人 障害 4 人）				
④研修計画	内部研修：介護技術研修・対人援助技術・認知症高齢者介護研修 障害疾病の理解 外部研修：喀痰吸引等研修・サービス提供責任者セミナー ストーマケア講習会・障害者支援研修会			

・ゆう・らいふサポートサービス 介護保険対象外サービス

介護保険外のサービスをニーズに応じ臨機応変に提供できるようにします。

①業務内容	介護保険外サービスに関すること（安否確認、服薬確認、通院介助、買物等）			
②利用料金	基本 30 分 500 円			
③職員配置	サポート員（ゆうらいふホームヘルプサービス兼務）			
④利用目標		年間延べ件数	1 ヶ月平均	1 日平均
	サービス件数	735 件	61.2 件	2.0 件
	利用実人数 月 13 人（介護保険該当者、ゆうらいふ介護サービス利用者）			

・ゆうらいふ訪問入浴サービス

医療頻度の高い方でも安心、安全に入浴が出来るように技術の向上に努めます。

指定訪問入浴介護（予防）【事業所番号：0473100337】

①営業日	月～金曜日 午前8時30分から午後5時		
②業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅での入浴介護・訪問入浴介護計画書に関する事 ・利用者、関係機関との連絡調整に関する事 		
③職員配置	管理者1名（ホームヘルプサービス管理者兼務） 看護職員1名（常勤1名、兼務1名） 介護員8名（常勤2名 兼務3、非常勤2名 兼務1） ※訪問入浴稼働台数 1台		
④利用目標		年間延べ件数	1ヵ月平均
	介護保険	1,230件	102.5件
	障害者入浴	52件	4.3件
	訪問件数 （合計）	1,282件	106.8件
	1日平均 (260日)		
			4.7件
			0.2件
			4.9件
	利用実人数 月 21人（介護給付 20人 障害1人）		
④研修計画	内部研修：介護・対人援助技術・障害疾病の理解 外部研修：デベロ老人福祉研究所（訪問入浴講習会） 日本在宅介護協会訪問入浴部会県研修		

・ゆうらいふデイサービス

情報の共有やスタッフ間の連携を密に図り、統一したケアを提供します。
 自立に向けた機能訓練（生活リハビリ）の実施と評価を行います。

指定通所介護（予防）【事業所番号：0473100360】[通常規模型通所介護]

①定員	35名（月～土） 10名（日）		
②営業日	年中無休 午前9時00分～午後4時30時（時間延長にも対応します）		
③業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日常生活介護に関する事、送迎に関する事 ・通所介護計画書に関する事 ・家族、居宅介護支援事業所、医療機関、他関係機関との連絡調整に関する事 		
④職員配置	管理者1名（五番町デイサービス管理者兼務） 生活相談員3名（兼務） 看護職員（機能訓練指導員）3名（常勤/非常勤） 介護員22名（常勤8名（兼務3）、非常勤14名） 運転員 3名		
⑤利用目標		年間延べ件数	1ヵ月平均
	介護保険 （予防含）	9,180件	765件
			1日平均
			（月～土）28件 （日）8件
	利用実人数 月 95人（介護給付 80人 介護予防 15人）		
⑥研修計画	内部研修（接遇研修、移乗研修【車椅子からベッド】、食事介助について、緊急時の対応等、総合事業、身体拘束について、認知症について） 外部研修（介護保険制度関係法令研修、介護技術研修、通所介護計画書研修、レクリエーション研修、アクティビティ研修、認知症実践者研修）		

・ゆうらいふ五番町デイサービス

チームケアに必要な連携、情報の共有を密に図り認知症ケアの向上に努めます。
利用者が安心して安全に過ごせる。「ここにいてもいいんだ」と思って頂ける環境を作ります。

指定地域密着型認知症対応型通所介護（予防）【事業所番号：049310028】

①定員	12名			
②営業日	月～土曜日 午前9時00分～午後4時30分（時間延長にも対応します。）			
③業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日常生活介護に関すること、送迎に関すること ・通所介護計画書に関すること ・家族、居宅介護支援事業所、医療機関、他関係機関との連絡調整に関すること ・地域密着運営推進会議に関すること 			
④職員配置	管理者1名（ゆうらいふデイサービス管理者兼務） 生活相談員（機能訓練指導員）2名（兼務） 介護員6名（常勤3名（兼務2）、非常勤4名）			
⑤利用目標		年間延べ件数	1ヵ月平均	1日平均 (313日)
	介護保険 (予防含)	2,661件	222件	8.5件
利用実人数 月22人（介護給付20人 介護予防2人）				
⑥研修計画	内部研修（接遇研修、移乗研修【車椅子からベッド】、食事介助について、緊急時の対応等、総合事業、身体拘束について） 外部研修（介護保険制度関係法令研修、介護技術研修、通所介護計画書研修 認知症実践者研修、認知症介護技術研修）			

・生活支援ハウス（受託事業）

概ね60歳以上の方で在宅での生活に不安のある方に居室を提供し、安心して生活を送ることができるように支援します。

生活支援者が利用者の相談に応じ、より良い環境づくりに配慮します。

①定員	4名（全室個室、キッチン完備）
②利用期間	6ヶ月以内（利用申込み先：涌谷町）
③業務内容	入居者の各種相談、助言、見守りに関すること

●施設介護課 重点項目

・特別養護老人ホームゆうらいふ ・グループホームゆうらいふ

ゆうらいふの入居者及び家族が安心してその人らしく生活できるよう質の高いサービスの提供や環境整備に努めるとともに、入居者の自立支援と要介護状態の重度化防止、認知症予防に努めます。

地域共生社会の実現を目指し人材育成や社協としての視点を育み、施設としてできることを考えていきます。

【重点項目】

1 満足いただけるサービス提供

入居者、家族から安心して施設での生活をして頂けるように、情報を発信し家族とのコミュニケーションを大切に満足して頂けるようなサービス提供をしていきます

2 質の高いサービス提供

入居者一人一人の生活を大切にし、よりその人らしく生活できる様、入居者の方々のニーズをしっかりと把握し、自立支援・重度化防止・認知症予防等必要なケアや取り組みを行います。職員が働きやすいように業務改善・環境を整え質の高いサービスを提供していきます

3 安定した事業運営

平成 30 年度介護報酬改正を踏まえ、各加算の分析等を行い各事業所運営の在り方や稼働率を上げるため随時対応を検討し、事業収入等の安定化に努めます。

4 外部研修への参加

職員が施設内外の研修に参加し専門性を高める機会を持ち、知識と技術の向上に努め職員が自分の業務を振り返る機会をもてるようにします。

5 地域に開かれた施設

グループホームでは地域密着型運営推進会議を年 6 回、情報共有する場として開催していきます。地域に開かれ、愛される施設として、地域社会との連携を図ります。

・特別養護老人ホームゆうらいふ

入居者が介護度3からの入居となり、重度化や認知症の方等も増えてきているため、本人の思いを聞きながらケアの仕方などを考えていきます。職員が働きやすい環境を考え、業務改善や環境の整備を行い安全に業務が行えるようにします。他職種が働いているため、職員同士コミュニケーションをとり情報共有しケアをしていきます。

ユニット型小規模介護老人福祉施設【事業所番号：0473100709】

①定員	30人（3ユニット 一番町10人、二番町10人、三番町10人）			
②業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の日常生活、介護、健康管理、機能訓練等に関する事 ・ケアプランの作成、実施に関する事 ・献立作成、食事の提供に関する事 ・家族、医療機関、関係機関との連絡調整に関する事 			
③職員配置	管理者1名 生活相談員1名（兼務） 介護支援専門員1名（兼務） 看護職員（機能訓練指導員）3名（兼務） 嘱託医師1名（非常勤） 管理栄養士1名 栄養士1名 調理師1名（嘱託） 調理員5名（非常勤） 介護員20名（常勤15名、非常勤5名）			
④利用目標		年間延べ人数	1ヵ月平均	1日平均
	介護保険	10,578人	881.5人	29.0人
⑤研修計画	専門チーム（感染対策、身体拘束廃止、事故防止対策、褥瘡予防） 内部研修（危険予知研修、虐待防止研修、認知症研修、介護技術研修） 外部研修（ユニットリーダー研修、全国老人福祉施設協議会主催研修等）			

・グループホームゆうらいふ

入居者の状態観察や気づきが大切になってきますので、緊急時、職員一人一人が対応できるようにしていきます。入居者の楽しみとなる、外出や食事等を各ユニットで考え実施し家族へ情報提供していきます。

指定地域密着型認知症対応型共同生活介護（予防）【事業所番号：04731004】

①定員	18人（2ユニット あさひ9人、ゆうひ9人）			
②業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の日常生活介護に関する事 ・ケアプラン作成に関する事 ・家族、医療機関、関係機関との連絡調整に関する事 ・地域密着運営推進会議に関する事 			
③職員配置	管理者1名 計画作成担当者2名（兼務2） 介護員18名（常勤13名（兼務2）、非常勤5名）			
④利用目標		年間延べ人数	1ヵ月平均	1日平均
	介護保険	6,404人	533.6人	17.5人
⑤研修計画	外部研修：認知症介護実践者研修 宮城県認知症グループホーム協議会主催研修会 （認知症の基礎知識・ケアプラン関係）等 内部研修：認知症研修、ケアプラン研修、介護技術研修、 虐待・身体拘束研修、プライバシー保護・職業倫理研修			

● 箕岳支所 ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター 重点項目

・ 総務福祉係 ・ 介護サービス係

今年度 2 年目を迎える箕岳地域ケアセンターは、地域の多くの方から選ばれる事業所となるように、業務改善や環境改善を進め効率的で健全な事業となるように努めます。

さらに、涌谷町社協の支所として総合相談機能の充実と地域住民との連携、地域への浸透と事業活動の活性化を図り、地域共生社会の実現に向け、箕岳地域の地域福祉の拠点となる事を目指します。

【重点項目】

1 質の高いサービス提供

利用者一人一人の生活とリズム、地域性を尊重し、よりその人らしく生活できるよう、利用者・家族の方々へ自立支援・重度化防止・認知症の方への対応等の取り組みを柔軟に行います。

さらに隣にある、箕岳白山小学校の児童との交流、学校行事への参加を通して、利用者満足度の向上を図ります。

2 地域福祉の拠点として

涌谷町社協の支所として、運営推進会議を開催しながら地域住民や関係者、関係団体、涌谷町社協本体と連携体制を構築し、さらに地域へ浸透できるように努め、箕岳地域福祉の拠点として総合相談機能の充実を図ります。

3 安定した事業運営

平成 30 年度の介護報酬改正を見据え、利用者の自立支援と要介護状態の重度化防止、地域密着型事業所ならではの柔軟な受け入れとサービス提供を行い、求められる事業所となるよう計画的な事業運営を行います。

・総務福祉係

項目	時期・回数	内容
施設の維持管理	通年	施設全般の維持管理
災害時の対応訓練	年2回	避難訓練の実施（デイサービス）
箕岳地区総合相談窓口の開設	通年	職員対応による
相談員生活相談	奇数月 第4水曜日	午後1時から午後3時 相談員2名体制
長寿お達者教室（町受託事業） 一般介護予防事業	8回	町内3地区での介護予防教室（身体機能の維持・認知症予防）を実施、箕岳地区会場
運営推進会議（通所介護）	年2回	地域密着型運営推進会議の開催

・介護サービス係

(1) ゆうらいふ箕岳地域ケアセンター：通所介護

地域密着型介護事業所として、地域住民と連携しながら柔軟に受け入れを行います。
箕岳白山小学校児童と交流し、利用者満足度の向上を目指します。
箕岳地域の介護事業所の拠点として頼られる事業所を目指します。

指定地域密着型通所介護（予防）【事業所番号：0493100069】

①定員	18名			
②営業日	月～土曜日 午前9時00分～午後4時30分（時間延長にも対応します。）			
③業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日常生活介護に関する事、送迎に関する事 ・通所介護計画書に関する事 ・家族、居宅介護支援事業所、医療機関、他関係機関との連絡調整に関する事 ・地域密着運営推進会議に関する事 			
④職員配置	管理者1名 生活相談員2名（兼務） 看護職員（機能訓練指導員）2名（常勤/非常勤） 介護員6名（常勤2名（兼務1）、非常勤4名） 運転員1名			
⑤利用目標		年間延べ件数	1ヵ月平均	1日平均 (313日)
	介護保険 (予防含)	3,360件	280件	12件
	利用実人数 月45人（介護給付30人 介護予防15人）			
⑥研修計画	内部研修（接遇研修、介護技術・移乗研修、車輻移乗研修、食事介助研修、緊急時の対応等、総合事業研修） 外部研修（介護保険制度関係法令研修、介護技術研修、通所介護計画書研修、認知症実践者研修、認知症介護技術研修、衛生管理研修）			

○主な年間行事計画（在宅介護課・施設介護課・箕岳支所）

	全体行事	在宅介護課		施設介護課		箕岳支所
		ゆうらいふデイサービス	五番町デイサービス	特別養護老人ホーム	グループホーム	ゆうらいふ 箕岳地域ケアセンター
4月		お花見	お花見	お花見外出	お花見	お花見
5月					外出行事	開所記念行事 白山小運動会見学
6月	避難訓練					
7月	ゆうらいふ夏祭り	七夕祭り	七夕祭り	七夕祭り 外出行事	七夕祭り	七夕祭り
8月		デイサービス夏祭り				デイサービス夏祭り
9月	町敬老会	デイサービス敬老会	デイサービス敬老会	ゆうらいふ敬老会	ゆうらいふ敬老会	デイサービス敬老会
10月	避難訓練	運動会		外出行事	外出行事	白山小学芸会
11月		芋煮会	文化祭出展 芋煮会	文化祭出展見学 芋煮会	文化祭出展見学 芋煮会	芋煮会 白山小収穫祭見学
12月		クリスマス会	クリスマス会	クリスマス 忘年会	クリスマス会 忘年会	クリスマス会
1月		正月行事	新年会		新年会	正月行事
2月		節分	節分豆まき	節分豆まき	節分豆まき	節分 バレンタイン行事
3月		ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り
通年			おやつ作り（随時） 地域密着型運営推進 会議（年2回）	誕生会（随時） 買い物支援（随時） おやつ作り（随時）	誕生会（随時） 買い物支援（随時） おやつ作り（随時） 地域密着型運営推進 会議（年6回）	誕生会（随時） おやつ作り（随時） 地域密着型運営推進 会議（年2回）

○主な年間研修計画（在宅介護課・施設介護課）

	全体研修・テーマ等	事業所別（部内）研修							
		在宅介護課					施設介護課		箕岳支所
		居宅介護支援	ホームヘルプ	訪問入浴	ゆうらいふデイ	五番町デイ	特 養	グループホーム	ゆうらいふ 箕岳地域センター
4月	介護保険法令遵守								
5月		基本倫理・ 総合事業	対人援助 技術研修	対人援助 技術研修	接遇研修	接遇研修	危険予知研修	危険予知研修	接遇研修
6月	感染症研修 (食中毒予防)								
7月		リハビリ	接遇研修	介護技術研修	介護技術研修	介護技術研修	認知症研修	認知症研修	緊急時 対応研修
8月	高齢者虐待防止研 修(権利擁護)								
9月		医療連携	介護技術研修	障害疾病研修	緊急時 対応研修	緊急時 対応研修	介護技術研修	介護技術研修	介護技術研修
10月	感染症研修								
11月		看取り	災害時 対応研修	災害時 対応研修	災害時 対応研修	災害時 対応研修	災害時 対応研修	災害時 対応研修 4	災害時 対応研修
12月									
1月	メンタルヘルス研 修	家族支援の 視点	介護技術研修	介護技術研修	介護予防・ 総合事業研修	介護予防・ 総合事業研修	危険予知研修	介護計画研修	レクリエーション研修
2月	事例研究発表会、 救命救急講習								
3月	虐待・身体拘束研 修	社会資源活 用	介護技術研修	介護技術	レクリエーション研修	レクリエーション研修			送迎車乗降研 修
外部 研修		主任ケアマ ネ研修、実務 者研修	サービス提供責 任者研修、喀 痰吸引等研修	訪問入浴講習 会、訪問入浴 PR研修	生活相談員研 修、介護保険 制度、通所介 護計画書、レ クリエーション研修、 認知症介護研 修	認知症実践者 研修、生活相 談員研修、介 護保険制度、 通所介護計画 書、認知症介 護研修	認知症実践者 研修、施設ケ アマネ研修、 生活相談員研 修、ユニット -研修、食事関 連研修	認知症実践者 研修、アクティ ティ研修、認知 症介護研修、 ケアプラン研修、 GH協主催研修	生活相談員研 修、介護保険 制度、通所介 護計画書、レ クリエーショ ン研修、認知 症介護研修
その他		新人研修（入社時・適宜）、職責別研修会							

平成30年度 涌谷町社会福祉協議会年間予定表

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 日		1 火		1 金	監査会	1 日		1 水		1 土	
2 月	辞令交付	2 水		2 土		2 月		2 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	2 日	
3 火		3 木	憲法記念日	3 日		3 火		3 金		3 月	
4 水		4 金	みどりの日	4 月		4 水		4 土		4 火	
5 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場 ボランティアの会城山公園清掃	5 土	こどもの日	5 火		5 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	5 日		5 水	
6 金	民協監査会 身障会監査会	6 日		6 水		6 金		6 月		6 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
7 土		7 月		7 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	7 土		7 火		7 金	民協定例会
8 日		8 火		8 金	民協定例会 理事会	8 日		8 水		8 土	
9 月		9 水		9 土		9 月		9 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	9 日	
10 火	民協役員会	10 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	10 日		10 火		10 金	民協定例会	10 月	
11 水		11 金	民協定例会	11 月		11 水		11 土		11 火	
12 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	12 土		12 火		12 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	12 日		12 水	
13 金	民協定例会 職員親睦会総会	13 日		13 水		13 金	民協定例会	13 月		13 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
14 土		14 月		14 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	14 土		14 火		14 金	
15 日		15 火		15 金	さくら会	15 日		15 水		15 土	
16 月		16 水		16 土		16 月		16 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	16 日	
17 火	身障会総会	17 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	17 日		17 火		17 金		17 土	敬老の日
18 水		18 金	さくら会	18 月		18 水		18 土		18 火	
19 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	19 土		19 火		19 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	19 日		19 水	
20 金	さくら会	20 日		20 水	生活相談所	20 金	さくら会	20 月		20 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
21 土		21 月		21 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	21 土		21 火		21 金	さくら会
22 日		22 火		22 金	(共同募金 評議員会)	22 日		22 水	生活相談所	22 土	
23 月		23 水	生活相談所	23 土		23 月		23 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	23 日	秋分の日
24 火	ボランティアの会 総会	24 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	24 日		24 火		24 金	さくら会	24 月	振替休日
25 水	生活相談所	25 金		25 月	地域福祉会長連絡会(会費依頼)	25 水	生活相談所	25 土		25 火	
26 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	26 土		26 火		26 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	26 日		26 水	生活相談所
27 金	介護家族の会総会	27 日		27 水	評議員会	27 金		27 月		27 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
28 土		28 月	地域福祉部会 介護サービス部会	28 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	28 土	ゆうらいふ夏祭り	28 火		28 金	
29 日	昭和の日	29 火		29 金	賞与支給式	29 日		29 水		29 土	
30 月	振替休日	30 水	企画財政部会	30 土		30 月		30 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	30 日	
31 日		31 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場			31 火	(共同募金 評議員会)	31 金			
		社協だより発行		避難訓練		会費納入月間 初任者研修講座(～9月) 社協だより発行				社協だより発行	

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 月		1 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	1 土		1 火		1 金		1 金	
2 火		2 金	監査会	2 日		2 水		2 土		2 土	
3 水		3 土		3 月		3 木		3 日		3 日	
4 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	4 日		4 火		4 金	仕事始め	4 月		4 月	地域福祉部会 介護サービス部会
5 金		5 月		5 水		5 土		5 火		5 火	
6 土		6 火		6 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	6 日		6 水		6 水	企画財政部会
7 日		7 水		7 金		7 月		7 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	7 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
8 月		8 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場 宮城県社会福祉大会	8 土		8 火		8 金	民協定例会	8 金	民協定例会
9 火		9 金	民協定例会 理事会	9 日		9 水		9 土		9 土	
10 水		10 土		10 月		10 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	10 日		10 日	
11 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	11 日		11 火		11 金	民協定例会	11 月	建国記念日	11 月	地域福祉部会 介護サービス部会
12 金	民協定例会	12 月		12 水		12 土		12 火		12 火	
13 土		13 火		13 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	13 日		13 水		13 水	企画財政部会
14 日		14 水		14 金	民協定例会	14 月		14 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	14 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
15 月		15 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	15 土		15 火		15 金	さくら会	15 金	さくら会
16 火		16 金	さくら会	16 日		16 水		16 土		16 土	
17 水		17 土		17 月		17 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	17 日		17 日	
18 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	18 日		18 火		18 金	さくら会	18 月		18 月	理事会
19 金	さくら会	19 月		19 水		19 土		19 火		19 火	
20 土		20 火		20 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	20 日		20 水		20 水	
21 日		21 水		21 金	さくら会	21 月		21 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	21 木	春分の日
22 月		22 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場 全国社会福祉大会	22 土		22 火		22 金		22 金	
23 火		23 金	勤労感謝の日	23 日	天皇誕生日	23 水	生活相談所	23 土		23 土	
24 水	生活相談所	24 土		24 月	振替休日	24 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	24 日		24 日	
25 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	25 日		25 火		25 金		25 月		25 月	
26 金		26 月		26 水	生活相談所	26 土		26 火		26 火	
27 土		27 火		27 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	27 日		27 水	生活相談所 評議員会	27 水	生活相談所 評議員会
28 日		28 水	生活相談所	28 金	仕事納め	28 月		28 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	28 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場
29 月	地域福祉部会 介護サービス部会	29 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場	29 土		29 火				29 金	
30 火		30 金		30 日		30 水				30 土	
31 水	企画財政部会			31 月		31 木	エプロンおばさんと遊ぼう広場			31 日	
赤い羽根共同募金運動(～12月) 避難訓練		社協だより発行		歳末たすけあい募金運動 利用満足度調査		社協だより発行		事例研究発表会		社協だより発行	